

② 文化・スポーツを生かした地域づくりの推進

㊦ 牧水で発信する「宮崎発！文化の創造」事業（みやざき文化振興課） 2百万円

若山牧水没後90年の節目の年を迎えるにあたり、牧水をテーマとした新しい文化活動の形を提案する記念事業を、2020年に本県で開催する国民文化祭のプレイベントとして実施し、本県の重要な文化資源である牧水の魅力を県内外へ発信するとともに、国民文化祭の気運醸成を図る。

(1) 榎倉香邨（えのくらこうそん）作品展

牧水の人生や短歌に感銘を受け、牧水をテーマとした芸術性豊かな「書」を数多く制作している榎倉香邨氏の作品展を開催し、これまで牧水や短歌に触れる機会がなかった方々を含め多くの方に牧水の新たな楽しみ方を提案

(2) 記念シンポジウム

若山牧水賞選考委員と歌壇の第一線で活躍する歴代受賞者によるシンポジウムを開催し、牧水の魅力を発信



書家 榎倉香邨氏



第21回若山牧水賞授賞式

㊦ みやざき文化振興プラットフォーム構築推進事業（みやざき文化振興課）3百万円

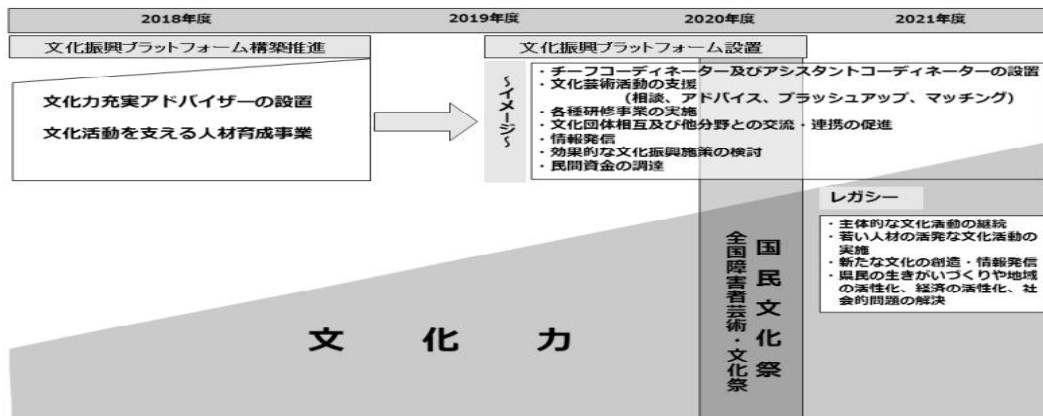
2020年に開催される国民文化祭を契機として、本県文化力の向上と、その文化を県内外に発信し、魅力ある地域づくりにつなげるため、県民の文化活動に対するアドバイスや情報発信、研修事業等を一元的に行うプラットフォームを構築するための事業に取り組む。

(1) みやざき文化力充実アドバイザーの設置

地域における文化振興に専門的知見を持つ人材を「アドバイザー」に委嘱し、プラットフォームの具体的な形態等の検討とともに、国民文化祭や各種文化関係事業など本県の文化振興全般についてのアドバイスを実施

(2) 文化活動を支える人材育成事業

市町村、文化施設、文化団体関係者を対象に、国民文化祭に向けた文化力の向上を図るとともに、参加者同士の連携強化や参加者からの意見をを通してプラットフォーム構築につなげるため、文化活動の企画・運営に係る研修会を実施



㊦国民文化祭開催準備事業（みやざき文化振興課）

31百万円

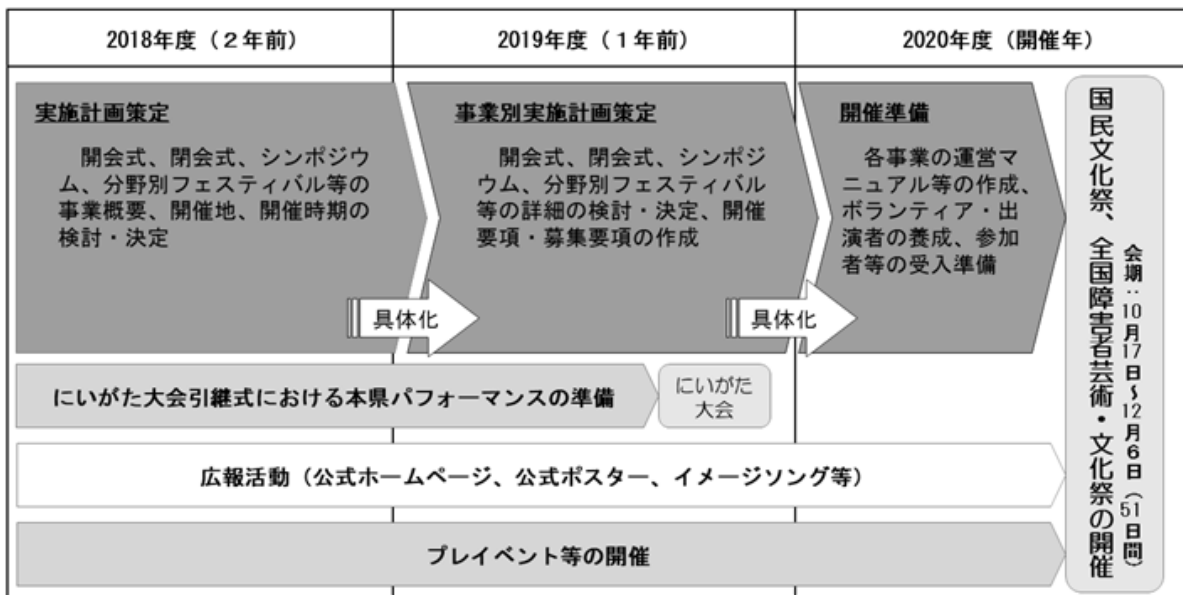
2020年の国民文化祭開催に向け、開会式や閉会式等の概要をまとめた実施計画の策定を行うとともに、本県開催の気運醸成を図るための広報活動やイベントを実施する。

㊧全国障害者芸術・文化祭開催準備事業（障がい福祉課）

10百万円

2020年に国民文化祭と一体的に開催される全国障害者芸術・文化祭に向け、プログラム全体の内容をまとめた実施計画の策定を行うとともに、障がい者芸術文化活動に取り組むアーティストや団体の育成を図る。

第35回国民文化祭みやざき2020、第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会 開催スケジュール案



国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭の開催イメージ
 （第32回国民文化祭・なら2017、第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会）

○東京オリパラ開会式・文化プログラム等対策事業

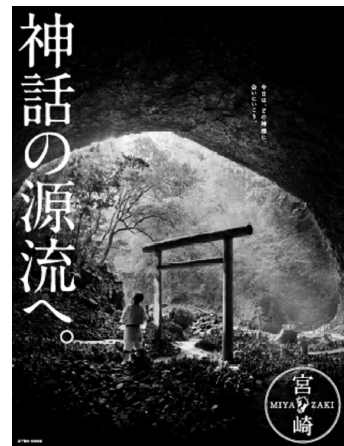
(みやざき文化振興課 記紀編さん記念事業推進室) 7百万円

日本書紀編さん1300年の2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを見据え、開会式での「天岩戸開き神話」の採用や文化プログラムへの参画に向けた取組を推進し、県外における「神話の源流みやざき」ブランドイメージの定着を図る。

- (1) 東京オリンピック・パラリンピック関係者への働きかけ
関係者への要望活動や現地の神楽への招待の実施
- (2) 首都圏での神楽等に関するシンポジウムの開催
神楽に関する基調講演と神楽披露によるシンポジウムを開催
- (3) 神話や神楽の海外への発信
神話と神楽を織り交ぜた映像（英語版）を制作し、インターネットで発信
- (4) 首都圏等での「神話の源流みやざき」のPR
これまで制作した「神話の源流へ。」ポスターデザインを活用した新聞・雑誌広告の実施



「みやざきの神楽」公演の様子



「神話の源流へ。」ポスター

⑨「みやざきの文化」発信事業（みやざき文化振興課 記紀編さん記念事業推進室）
5百万円

平成29年9月に包括連携協定を締結した神戸市において、神話や神楽など本県独自の文化の魅力をもPRするイベントを開催し、将来に向け神戸市との文化等を通じた市民交流を図っていく。

(1) 「みやざきの神楽」に関するシンポジウムの開催

本県と神戸市に伝わる神話や神楽について、参加者の理解を深める基調講演や「みやざきの神楽」の公演に加え、神戸市に伝わる神楽も行い、参加者と神楽団体が交流する体験型イベントを開催

(2) パネル展示による「みやざきの文化」の発信

シンポジウムの開催と併せて、同会場及び神戸市内の公共施設において、宮崎国際音楽祭、若山牧水（若山牧水賞）及び2020年に本県で開催する国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭を紹介するパネル展を開催



「みやざきの神楽」公演の様子



神楽の体験型イベントの様子

⑩障がい者スポーツ育成強化支援事業（障がい福祉課）
5百万円

「2020年東京オリンピック・パラリンピック」で活躍できる選手の育成を図るとともに2026年に本県での開催が内々定している「全国障害者スポーツ大会」の成功に向け、開催競技全てに本県選手団が編成できるよう選手・指導者・チームの育成強化等を行う。

(1) 競技団体組織整備事業

各競技団体の活動や組織整備を支援

(2) 強化選手等支援事業

国内外で活躍が期待される選手等に対し、大会派遣や練習環境の充実等を支援

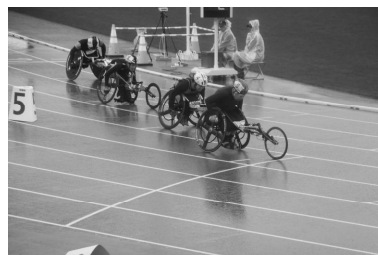
(3) 障がい者スポーツ普及啓発事業

日本代表選手やその指導者等を招聘し、競技力向上に係る強化練習会、講演会等を実施

【「全国障害者スポーツ大会 愛顔つなぐ愛媛大会」（平成29年10月28日～30日）の様子】



開会式



陸上競技



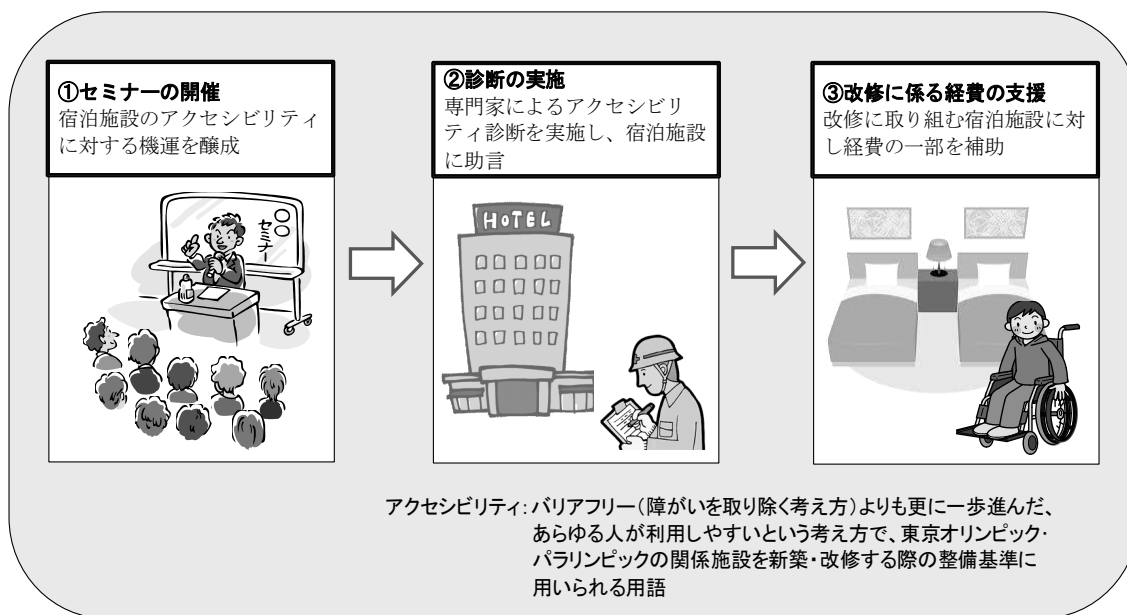
フライングディスク

⑤ 宿泊施設アクセシビリティ推進事業（障がい福祉課）

260万円

東京オリンピック・パラリンピック等を見据えたキャンプ・合宿等の受入体制の強化を図るとともに、宿泊施設のバリアフリーよりも更に一歩進んだアクセシビリティを推進するため、宿泊施設に対するセミナーの開催やアクセシビリティ向上に要する改修の支援等を行う。

- (1) セミナーの開催
- (2) 専門家による診断の実施
- (3) 改修に係る経費の支援
 - ・実施主体 県内宿泊施設（補助率 1／2以内）



- 東京オリンピック・パラリンピックに向けたおもてなし環境の充実
- 人にやさしい福祉のまちづくりのさらなる推進